

平成28年度

事業報告書

社会福祉法人上島町社会福祉協議会

はじめに

平成 28 年度は新たに生活困窮者自立支援制度に基づく、家計相談支援事業を開始しました。生活困窮者の多くは複合的な悩みを抱えており、自立相談支援と一体的に支援を行うことにより、より一層相談者の状況を把握することができ、早期に適切な支援の方向性を見出すことができます。直ちに困窮状態が解消されるものではありませんが、継続して相談者に寄り添った支援になるよう努めていきます。

介護保険制度の改正による、総合事業へのあらたな取り組みについては、今後、単身世帯等が増加し、支援を必要とする軽度の高齢者が増加していくことが予想される中、ボランティア、NPO、企業などの多様な主体が生活支援・介護予防サービスを提供する必要がありますが、地域の支え合い活動を中心とした活動にも取り組んでいます。とりわけ、これまでシニアサポーター団体として活動してこられた「ささえ愛隊」の拠点となる「ENGAWA」も完成し、今後、生活支援コーディネーターがより一層、充実に向けてサポートしていく所存です。

また、熊本地震および鳥取県中部地震など大きな災害が発生しましたが、そのような中で岩城西部地区において住民と関係機関が一体となり、災害時対応訓練等事業を実施いたしました。自分の身を守ることは最も大切なことですが、平時から地域住民同士で要援護者の把握を行い、最適な避難ルートを確保し、共に支え合いながら避難を行うことで、互助の意識を高めることができました。今後も他の地域へ「支え合いマップづくり」を広めていくことを課題といたしました。

これまで町民の皆様をはじめ、関係機関・団体のご協力のもと活動を行うことができましたことに感謝し、今後とも更なるご理解とご支援をお願い申し上げ、平成 28 年度の事業報告をいたします。

平成 28 年度における本会の事業を次のとおり報告します。

1. 法人運営事業

(1) 法人運営事業

① 理事会の開催（理事 15 名）

回	開催日	出席者数 (書面出席)	協議内容
第 1 回	平成 28 年 5 月 20 日	14 (4)	〔議案〕 平成 27 年度事業報告書の承認について 平成 27 年度社会福祉事業会計計算書類の承認について 平成 28 年度社会福祉事業会計第 1 次資金収支補正予算書(案) について
第 2 回	平成 28 年 11 月 17 日	15 (2)	〔議案〕 任期満了に伴う新たな評議員選任の同意について
第 3 回	平成 28 年 11 月 30 日	12	〔議案〕 任期満了に伴う会長の選任について 任期満了に伴う副会長の選任について
第 4 回	平成 28 年 12 月 21 日	14 (4)	〔議案〕 生活支援体制整備事業の実施について 生活支援体制整備事業の事業計画及び予算（案）について 定款の一部変更（案）について 定款細則の一部変更（案）について 評議員選任・解任委員会運営細則（案）の制定について 理事・評議員等の選出基準に関する規則の一部改正（案）に ついて 評議員選任・解任委員会の委員の選任について
第 5 回	平成 29 年 3 月 14 日	14	〔議案〕 財政調整積立金の一部取り崩しについて 平成 28 年度社会福祉事業会計第 2 次資金収支補正予算書(案) について 経理規程の一部改正（案）について 平成 29 年度事業計画書（案）について 平成 29 年度社会福祉事業会計資金収支予算書（案）について 補欠評議員の同意について 第 8 期評議員候補者の推薦について

② 評議員会の開催（評議員 34 名）

回	開催日	出席者数	協議内容
第 1 回	平成 28 年 5 月 27 日	22	〔議案〕 平成 27 年度事業報告書の承認について 平成 27 年度社会福祉事業会計計算書類の承認について 平成 28 年度社会福祉事業会計第 1 次資金収支補正予算書(案) について

第2回	平成28年11月25日	23	〔議案〕 任期満了に伴う新たな理事・監事の選任について
第3回	平成28年12月22日	22	〔議案〕 生活支援体制整備事業の実施について 生活支援体制整備事業の事業計画及び予算(案)について 定款の一部変更(案)について 定款細則の一部変更(案)について 理事・評議員等の選出基準に関する規則の一部改正(案)について
第4回	平成29年3月24日	27	〔議案〕 財政調整積立金の一部取り崩しについて 平成28年度社会福祉事業会計第2次資金収支補正予算書(案)について 経理規程の一部改正(案)について 平成29年度事業計画書(案)について 平成29年度社会福祉事業会計資金収支予算書(案)について

③ 監事会の開催（監事2名）

平成27年度における業務の執行状況及び財産の状況について監事による監査を実施した。平成28年5月10日（火） 生名デイサービスセンター研修室

④ 社協会員の募集

各地区において、自治会、地区社協、理事・評議員の協力により、社協会員の募集を行った。

地区名	一般会員	賛助会員	法人会員	特別会員	計
生名	175,000	0		0	175,000
岩城	631,000	0	160,000	0	791,000
魚島	105,000	3,000		0	108,000
弓削	1,059,000	66,000	110,000	30,000	1,265,000
計	1,970,000	69,000	270,000	30,000	2,339,000

2. 地域福祉推進事業

(1) 企画・広報事業

社協活動の効果的な推進を図るため下記の広報活動を行った。

① 機関紙「社協だより」の発行 4回全戸配布（4月・7月・10月・1月）

② 「社会福祉の架け橋」の発行 8回全戸配布（社協だより配布月以外）

③ 「平成28年度第6回上島町社会福祉大会」の開催

○平成28年9月28日(水) セとうち交流館 多目的ホール

○スローガン「みんなで支え合う島 ふれあいのまちづくり」

○記念シンポジウム 「支え合いによる地域づくりを目指して」

コーディネーター NPO法人えひめリソースセンター 理事長 泉谷 昇 氏

事例発表 「住民目線による災害時要援護者対策について」

今治市・吉海地区自治会長 矢野日出男 氏

「愛南町社協の地域づくりへの取り組み」

愛南町社会福祉協議会 事務局長 山口憲昭 氏

「たのしい！から始まる地域づくり」

かみじまてしごと市実行委員会 代表 藤巻光加 氏

(2) 総合相談事業

事業	事業内容	実績
①一般相談事業 (心配ごと相談事業)	住民の抱える様々な相談に応じ適切な助言・援助、関係機関への連絡・調整を行い福祉の増進を図ることを目的として開設	生名 6回3件 岩城 6回0件 弓削 10回1件
②生活困窮者 ・自立相談支援事業 (県受託事業)	積極的な訪問支援や地域ネットワークの働きかけにより、生活困窮者を早期に把握し、多様で複合的な課題を抱える生活困窮者が制度の狭間に陥ったり、生活保護の適用を受けることにならないよう、相談員が本質的な課題解決に向けた支援活動を行う。また、離職等により住宅を失った生活困窮者等に対し、家賃相当の「住宅確保給付金」の支給を受けるための支援を行う。	新規相談 8名 うち、 プラン作成 2名 住居確保給付金 0名 家計相談 2名 就労支援 1回
・家計相談支援事業 (県受託事業)	家計収支の均衡が取れていないなど、家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計の状況を明らかにして生活の再生に向けた意欲を引き出した上で、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行うことにより、相談者自身の家計を管理する力を高め、早期に生活が再生されるよう支援を行う。	
③生活福祉資金貸付事業 (愛媛県社会福祉協議会受託事業)	低所得者、障がい者等に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行い、その経済的自立及び在宅福祉の促進と安定した生活を図る。	相談者数 2名 貸付件数 2件
④臨時特例つなぎ資金貸付事業 (愛媛県社会福祉協議会受託事業)	離職者であり、住居のない者に対し、公的貸付開始までの資金の貸付と必要な援助指導を行い、その経済的自立及び在宅福祉の促進と安定した生活を図る。	相談者数 0名 貸付件数 0件
⑤日常生活自立支援事業	在宅で生活をされている方で、判断力が十分でない認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の方に対し、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、利用料の支払い等の支援を行う。	相談者数 2件 利用者数 2名 利用回数 14回
⑥法人後見人事業	上島町の住民で障がい等により物事を判断する能力が十分でないと思われ、援助が必要とされる要支援者で、家庭裁判所の審判で成年後見人等が必要であると認められた場合、引き受け手がいない要支援者の権利を擁護するために、法人後見人等として援助を行う。	相談者数 0名 利用実績 0件

(3) 地域活性化等事業

① 地区社協運営事業（弓削）

地区社協会長会の開催（上島町弓削地域交流センター）

回	開催日	出席者 (全7地区)	協議内容
第1回	平成28年7月27日	地区社協 5名 社協 1名	1 平成28年度社協会員募集の協力依頼について 2 その他
第2回	平成29年3月29日	地区社協 6名 社協 1名	1 平成28年度社協会員会費実績報告及び平成29年度地区社協交付金について 2 地区社協交付金決算報告等について 3 その他

② 福祉用具リサイクルサービス

家庭で使わなくなった福祉用具を提供する者とリサイクルを希望する者をコーディネートすることにより、福祉用具の有効活用を図り地域福祉の推進に寄与することを目的として実施した。

用具名	提供者	希望者	用具名	提供者	希望者
シニアカー	3	10	幼児用バスチェア	1	1
ポータブルトイレ	7	10	ベビーカー	3	4
車いす	2	12	幼児用補助便座	1	2
シルバーカー	1	1	ベビーベッド	1	1
シャワーチェア	1	2	ベビーチェア	3	7
浴槽台	1	1	移動式ゆりかご	1	2
チャイルドシート	4	9	3wayトイレトレーナー	1	1
オマル	2	2	ベビーバス	1	1
			合計	33	66

③ 福祉機器貸出事業

介護認定の自立の者や障がい者等を対象に、必要に応じて各地区で保有している車椅子、歩行器等の福祉機器を無償で貸し出し福祉の増進を目的に実施した。

機器	件数
車椅子	30
電動車いす	1
ポータブルトイレ	0
チャイルドシート	4
ベビーシート	0

④ 地域福祉活動計画の推進

「みんなで支え合う島 ふれあいのまちづくり」を理念として、行政、関係機関・関係団体・ボランティア団体等と連携して、幅広い住民の参加のもと、支え合いによる地域づくりにおいて、災害に強いまちづくりを目標とする、岩城地区の災害時

対応訓練等事業を実施した。

項目	内容
モデル実施地域	上島町岩城西部地区
世帯（人口）	213名（115世帯）

実施日	内容	参加人数
平成28年4月21日	西部地区役員説明会（西部公民館）	11名
平成28年7月11日	西部地区住民説明会（西部公民館）	約40名
平成28年7月31日	関係者説明会（岩城総合支所）	20名
平成28年9月6日 平成28年9月14日	支え合いマップづくり （岩城高齢者生活福祉センター）	53名 59名
平成28年11月5日	専門職による予行演習（岩城小学校体育館）	関係者34名
平成28年11月6日	災害時避難訓練（岩城小学校体育館）	一時避難者113名 避難所78名 関係者48名

（4）共同募金関係事業

① 赤い羽根共同募金運動

10月～12月に行われる共同募金運動に伴い、自治会等を通じての住民や、学校等の協力を得て、募金運動を実施した。

募金額：1,179,146円

② 配分金事業

ア) 老人福祉活動費

実施日	事業名	内容	参加・対象人数
平成28年12月20日 12月21日	高齢者と子供のためのクリスマス会	魚島・高井神地区において教育振興会との共催によるクリスマス会を開催した。	魚島 47名 高井神 9名
平成29年2月7日	ふれあい交流会	弓削小学校2年生と高齢者が昔の遊びを通じて相互の親睦を図り、世代間の交流を図った。	弓削小 18名 老人クラブ6名
平成29年3月28日	高齢者生きがいづくり推進事業	シニアサポーター団体「ささえ愛隊」の指導の下、趣味活動の共有を通じた心の健康づくりを目的にマフラー編みを行い、親睦を深めた。	11名

・ふれあいいきいきサロン事業

高齢者の閉じこもりの防止、生きがいづくりを目的に、ボランティアの協力でふれあいいきいきサロンを実施した。

地区	名称	実施回数	延参加者数
生名	ひまわり	12	57

	りふれっしゅ	12	47
岩 城	やすらぎ	11	119
	なでしこ	12	77
弓 削	しおさい	12	122
	あかり	22	99
佐 島	すこやか	10	49
魚 島	ひだまり	94	471
高井神	ひだまり	44	260
合 計	9カ所	217	1,254

イ) 障害児・者福祉活動費

実施日	事業名	内 容	参加人数
平成29年3月9日	身体障がい者交流会	町内の身体障がい者を対象に、レクリエーションを通して交流を深めることを目的として実施した。	45名

ウ) 児童福祉活動費

実施日	事業名	内 容	参加人数
平成29年2月8日 2月10日 2月14日	福祉体験学習	小学校5・6年生（魚島は隔年）を対象に「高齢者疑似体験」「車いす体験」「災害と福祉の講座」を実施した。	岩城 14名 生名 13名 弓削 23名 魚島 1名
平成29年2月4日	少年式記念品	中学校2年生を対象に少年式で記念品を贈呈した。	岩城 17名 弓削 32名 魚島 2名
平成29年3月26日	かみじま郷土大楽 伝え楽部 「食と自然を伝える」	シニアサポーター団体「ハートリーフ」の指導の下、岩城の知新館において「もりもん(米粉の団子)」作りを町内の小学生に体験してもらい、ふるさとや文化への愛着と次世代への継承を促進した。	小学生 14名 大人 7名 ハートリーフ 8名
平成29年3月28日	保育所卒園記念品	保育所を卒園される園児に記念品を贈呈した。	生名 0名 岩城 9名 弓削 10名 魚島 0名

エ) ボランティア関係事業

地域でボランティア活動を推進する団体の、活動中の事故に備えての保険加入の促進を行った。

地 区	生 名	岩 城	弓 削	魚 島	合 計
加入団体	5	4	10	0	19
加入者数	38	96	106	0	240

③ 歳末たすけあい運動

12月に行われる歳末たすけあい運動に伴い、民生児童委員の協力を得て街頭募金を行った。

実施日	場 所	募金額
平成 28 年 12 月 9 日	生名（生協・生名立石公務所前）	144,931 円
平成 28 年 12 月 9 日	岩城（J A 岩城支店周辺）	
平成 28 年 12 月 12 日	弓削（生協・A コープ前）	

④ 歳末たすけあい募金配分金事業

事 業 名	内 容	対象人数
独居高齢者見守り事業	民生児童委員の協力を得て、町内に在住する 85 歳以上の独居高齢者を訪問し、安否確認等の見守り活動を行うと同時に、見舞品を配付した。	生名 30 名 岩城 28 名 弓削 75 名 魚島 5 名

⑤ 災害備蓄品の整備

愛媛県共同募金会の災害等準備金取崩しによる地域福祉推進特別事業を活用し、災害に備えて備品を整備した。

- ・災害用メッシュゼッケンベスト 80 枚

3. 介護保険サービス関係事業

(1) 訪問介護事業		延人数	延回数
① 訪問介護事業 （上島町社協訪問介護事業所）	要介護 1 以上と判定された者と利用契約を締結し、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介助その他生活全般にわたる援助を行う。	651	8,289
② 介護予防訪問介護事業 （上島町社協訪問介護事業所）	要支援 1・2 と判定された者と利用契約を締結し、訪問介護員が利用者の居宅において介護予防を目的として、介護その他の必要な日常生活上の支援を行う。	463	2,656
③ 生活支援ホームヘルプサービス事業 （上島町受託事業）	基本的な生活習慣が欠如し、社会参加が困難である介護給付の対象とならない高齢者等に対しヘルパーを派遣し、日常生活に対する指導及び支援を行い、要支援・要介護状態への移行を予防する。	10	40
(2) 居宅介護支援事業		延人数	延回数
① 居宅介護支援事業 （上島町社協居宅介護支援事業所）	要介護 1 以上と判定された者と利用契約を締結し、介護保険サービスを利用する者の居宅介護サービス計画の作成、在宅サービス事業者との連絡調整や介護保険施設の紹介等のケアマネジメントを行う。	1,491	1,491
② 介護予防居宅介護支援事業 （上島町受託事業）	上島町地域包括支援センターから委託された要支援 1・2 の者の介護予防プランを作成し、適切なサービスが提供されるよう事業者や関係機関との連絡調整を行う。	178	178

(3) 通所介護事業		延人数	延回数
① 通所介護事業 (上島町社協<生名・岩城・弓削>通所介護事業所)	要介護1以上と判定された者と利用契約を締結し、施設において利用者が可能な限り、その有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう必要な日常生活の世話、機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消、心身の機能の維持、家族の身体的、精神的負担の軽減を図る。	生名：408 岩城：379 弓削：393	生名：3,476 岩城：3,298 弓削：3,336
② 介護予防通所介護事業 (上島町社協<生名・岩城・弓削>通所介護事業所)	要支援1・2と判定された者と利用契約を締結し、施設において介護予防を目的として送迎、入浴、レクリエーション等のサービスを提供し、日常生活動作の維持・向上を行う。	生名：136 岩城：219 弓削：85	生名：856 岩城：1,025 弓削：430
③ 生きがい活動支援通所事業 (上島町受託事業)	家に閉じこもりがちな介護給付の対象とならないひとり暮らしの高齢者等に対し、通所介護サービスの提供により、高齢者の社会参加を促進するとともに社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を行う。	生名：0 岩城：12 弓削：12	生名：0 岩城：46 弓削：46
(4) 障害福祉サービス事業		延人数	延回数
① 特定相談支援事業 (上島町社協居宅介護事業所)	障害福祉サービスの受給資格を有する障がい者と利用契約を締結し、サービス等利用計画を作成し、適切なサービスが提供されるよう事業者や関係機関との連絡調整を行う。	18	18
② 居宅介護事業 (上島町社協居宅介護事業所)	障がい者及び障がい児と利用契約を締結し、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行う。	70	503
③ 移動支援事業	屋外での移動に困難がある障がい者及び障がい児について、外出のための支援を行うことにより、地域での自立生活及び社会参加を促すための支援を行う。	35	236

4. 指定管理事業（公益事業）

(1) 施設の管理運営

指定管理者制度による上島町の条例及び協定書に基づき、次の施設の管理運営を行った。

- ・上島町生名デイサービスセンター（上島町生名2133番地3）
- ・上島町岩城高齢者生活福祉センター（上島町岩城2239番地）
- ・上島町弓削高齢者生活福祉センター（上島町弓削上弓削1907番地1）

(2) 高齢者居住事業

高齢者に対して、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供することにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送ることができるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図る。（利用実績なし）

- ・上島町岩城高齢者生活福祉センター
- ・上島町弓削高齢者生活福祉センター

5. 福祉有償運送事業（公益事業）

要介護者及び身体障がい者等で単独で公共交通機関を利用することが困難な者を対象に、タクシー料金の半額程度の利用料で社会参加の機会の確保や日常的な外出支援等を行うことを目的として実施した。

地区	月	計
生名	人数	102
	回数	442
岩城	人数	79
	回数	326
弓削	人数	138
	回数	753

6. その他の事業・活動

(1) 日本赤十字社の社員募集

5月に行われる日本赤十字社社員増強運動に伴い、日赤奉仕団、地区委員等の協力を得て、社資を募った。

社資総額：1,172,500円

(2) 日赤短期講習会の開催

日赤愛媛県支部が実施している各種短期講座を、地域住民の福祉の向上を図るために開催した。

年 月 日	講習内容	開催場所	受講者数
平成29年2月23日	「防災及び災害時講習会」	せとうち交流館	46名